

毎日が最初の日。

喜茂別町立喜茂別中学校 校長 午来 睦美

『初心忘るべからず』ということわざは多くの人が知っていると思います。この名言が歴史の教科書に出てくる能楽師の世阿弥の名言だということ、多くの方は昨年テレビで放映されていたドラマ「俺の家の話」で知ったのではないのでしょうか（私もその一人）。

世阿弥の著した『花鏡』には、以下のように書かれています。

是非の初心忘るべからず。  
時々の初心忘るべからず。  
老後の初心忘るべからず。

簡単に訳すと、「若いころの未熟な自分を忘れずに判断基準とすることで、自分を向上させていくことができる。ベテランになってもその時その時の初心を忘れないことで幅広い芸につなげることができる。年をとってもなおその時にふさわしい芸を行う時の初心があり、それを忘れないことで芸は向上してゆくのです。」

その時その時の「初めての気持ち」を忘れないことで、自分を限りなく向上させていくのだ、ということのようです。

夏休みに突入します。

1日とて同じ日はありません。今日の自分は昨日の自分より充実できるよう、新鮮な気持ちで毎日をすごしてください。



## 災害に備える

7月16日(金)、ボイラー室からの出火を想定した火災の避難訓練を行いました。6時間目の授業時間に、それぞれの教室からの避難でしたが、落ち着いて速やかに避難することができました。

この訓練には喜茂別支署の中村さんにも来校していただき、改めて火災などの災害が起きたときには第一に命を守ることが大切だと教わりました。また、同時に行った防災教室では、喜茂別町でも過去に土砂崩れや洪水の被害を受けたことがあり、今後も起こる可能性があることや、近隣の火山である有珠山は30～40年の間隔で噴火し、最後の噴火から20年が経っていることなどを教えていただき、身近な災害や防災について学ぶ機会となりました。

さらに、万が一火災が起きたときのために消火器の扱い方を体験したり、理科室を煙で充満させ火災の現場を体感したりするなど、非常時に備えるための体験をすることができました。



## 健闘！喜中生

7月4日(日)中体連後志剣道大会が蘭越町で開催されました。喜中生を代表して男子4名、女子1名が出場しました。結果は次の通りです。

**【男子団体】 予選リーグ1位、決勝3位**

**【男子個人】 松川ベスト8、 工藤、住出、藤原3回戦進出**

**【女子個人】 水上 初戦惜敗**

また、7月17日(土)には後志卓球選手権(カデット)が余市町で開催されました。この大会では**14歳以下女子シングルスで関さんが3位に入賞**し、9月4、5日に苫小牧市で開かれる全道大会の出場権を獲得しました。

## 夏休みを迎えます

- 7/22(木)から8/16(月)までの26日間、例年に比べ早い日程で夏休みに入ります。
- 夏休み期間中は水辺の事故や自転車での事故が多発しやすい時期です。自ら危険を予測し細心の注意を払うなど、安全な行動をご家庭でもご指導をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症については、特に夏休み期間がお盆休みなどの行楽シーズンとも重なることから、旅行などでいつも以上に多くの人が移動することが予想されます。拡大防止のためには、3密を避け、手洗いや手指の消毒などを入念に行いましょう。
- 中高生がネットトラブルに巻き込まれる事件や、仲間とSNS上でトラブルになる事例が報告されています。家庭でもスマホ等の使い方のルールを親子で再確認し、自律的な姿勢を身につける機会としましょう。

## 今月の庭

5月の学校だよりでも紹介いたしましたように、本校の玄関前には手入れの行き届いた花壇で花が咲き誇っています。この朝顔の花は、花壇の中では最後に植えられたものですが、すでに1m以上もツルがのび、花をつけています。見頃はこれからです。



学校近くに来られた際には、ご覧ください。

## お知らせ

**8月11日(水)～8月13日(金)の3日間は学校閉庁日となります。**

閉庁日は完全に学校を閉鎖しておりますので、ご理解ください。